

学校だより

2月号

港区立白金小学校

発行人 加納 一好

平成三十年一月三十一日

大雪に思う

校長 加納 一好

朝夕の日が長くなるにつれ春の訪れを間近に感じます。一月二十二日は大雪でした。夜半には止みましたが、台風と違い、降雪後の通学路の状況は待つてもかわらないので通常登校としました。お陰様で事故なく、子供たちは元気に登校しました。大人の心配をよそに、子供たちは積もった雪に大興奮でした。朝の十五分間、全校で思い切り雪遊びをしました。

私は電車とバスで学校へ通っていますが、二十二日の帰りは普段の三倍近くの時間がかかりました。この間、感心したことがたくさんありました。まず、電車を待つ行列です。ホームから落ちんばかりの大勢の人でありながら、整然と並んで待っていました。電車に乗ってもなかなか動きません。一駅ごとに数分間止まりました。だれも文句を言いません。車掌さんは「電車が止まり申し訳ございません」と繰り返し車内放送であやまっています。遅れたり止まったりしているのは車掌さんのせいではありません。その車両を代表する者としてあやまっています。バスの運転手は慎重に慎重に雪道を運転していました。普段の何倍もの緊張感だったと思います。降りるときに「ご苦労様」と声を掛けました。

こうした規則を守る意識、忍耐力、勤勉さを素晴らしいと思えました。どこかの国で切符売り場に殺到する人々の映像を見ることがあります。日本ではそういうことがありません。あの東日本大震災のとき、被災地の方でさえ整然と並んでいました。観客席をきれいに帰るのも日本の応援団です。

私は、こうした行動ができることは、日本の今までの教育の成果であると思っています。江戸時代の寺子屋から、もしかしたらもつと前からこうした教育が学校でも家庭でも脈々と受け継がれてきました。学校では朝会で「前へならえ」をします。これで今も並ぶことが鍛えられています。清掃活動があります。自分たちが使っている教室を自分たちできれいにしています。給食当番や係活動もあります。

道徳は今年四月から教科になります。教科としての道徳を要に、すべての教育活動を通して、子供たちが自立し主体的に判断して行動できるよう、道徳教育の充実にさらに努めてまいります。

合唱団の活動

丸山 久代

白金小合唱団は、四年生から六年生の歌うことの好きな八十五人が活動しています。練習は朝の七時半からの四十五分間です。週一回歌うことを楽しみたい人向けの二部合唱グループ、毎日続けて少し難しい曲に挑戦したい人向けの三部合唱グループで構成されています。合唱団は

○ 同学年や異学年の人たちと心を合わせて活動する大切さや楽しさを感じ取らせる

○ 継続して一つのことに取り組み力を育てる

○ 目的に合わせて課題を解決しながら取り組み力を育てる

○ まわりの人や地域の人たちと活動を通して交流する

○ 音楽を、生涯を通して愛する心を育てるの、五点を活動の主旨としています。

全団員八十五人が集まる日の練習はとても賑やかで、五・六年生が、四年生の姿勢や声の出し方を教えています。その結果、最初はばらばらだった声がだんだん一つに揃っていきます。みんなが笑顔になる瞬間です。

また、年間を通してのステージは、音楽朝会や校内音楽会、高輪地区ふれあいコンサートや港区の行事、東京都小学校合唱祭などがあります。

三部合唱グループは、今年度もNHK全国学校音楽コンクールに参加し、二年連続で全国大会銀賞に選ばれました。NHKホールの大きな舞台上で心を合わせて歌った思い出は、大切なこころの宝物になっています。

互いに気持ちのよい生活を

生活指導主任 花井 拓也

今年度も残り二か月となりました。年度のまとめでもある三学期。始業式では、子供たちに次の三つの話をしました。

①安全に気を付けて過ごすこと
②きまりを守って生活すること
③人の気持ちを考えた言動をとること

まず、安全についてです。学校生活において、これをしたら危険ではないかということを考えて行動することは大切です。自分や友達が怪我をしたり、物が壊れたりすることを防ぐからです。それらの配慮は、人や物を大切にすることにも繋がります。

次に、きまりについてです。自分勝手な行動ではなく、きまりを守って生活することで、正しいことを自分で判断し、行動する力が身に付きます。一人一人がきまりを守ることで周囲の人が気持ちよく過ごせることにも繋がります。

最後に、人の気持ちを考えた言動です。集団で行動するには互いに思いやりをもって接することが大切です。どんな言動が人を喜ばせたり悲しませたりするのか、考えてほしいと思います。

また、SNS等の利用についても、改めてご家庭でお話いただきたいと思います。

二月は、今年度三回目となるふれあい（いじめ強化防止）月間でもあります。みんなにとって居心地のよい白金小学校になるよう、今後もしっかりと指導をしていきます。